

第3回：現代世界の地域構造と世界像	《グローバル地誌的アプローチ》
第4回：グローバリゼーションと日本の地誌Ⅰ（文化景観と都市地域）	《グローバル地誌的アプローチ》
第5回：グローバリゼーションと日本の地誌Ⅱ（農業地域・工業地域）	《グローバル地誌的アプローチ》
第6回：東南アジア地誌Ⅰ（風土と生活）	《広域動態地誌的アプローチ》
第7回：東南アジア地誌Ⅱ（過去と現在）	《広域動態地誌的アプローチ》
第8回：インド地誌Ⅰ（近代化と産業の発展）	《テーマ重視地誌的アプローチ》
第9回：インド地誌Ⅱ（農村と都市の変化）	《テーマ重視地誌的アプローチ》
第10回：中東地誌Ⅰ（中東を理解するキーワード）	《広域動態地誌的アプローチ》
第11回：中東地誌Ⅱ（イスラームと共生社会）	《広域動態地誌的アプローチ》
第12回：ヨーロッパ地誌Ⅰ（多様な自然と農業）	《広域動態地誌的アプローチ》
第13回：ヨーロッパ地誌Ⅱ（地域統合と地域格差）	《広域動態地誌的アプローチ》
第14回：アメリカ合衆国地誌Ⅰ（多様な世界）	《網羅累積地誌的アプローチ》
第15回：アメリカ合衆国地誌Ⅱ（多民族とアメリカ的生活様式）	《網羅累積地誌的アプローチ》
定期試験：	
*スクーリングでは第1、2、6、7回を中心に行い、すべての内容を包括的に取り上げる。	

教科書

矢ヶ崎典隆他 編著（2020年）『地理学基礎シリーズ3：地誌学概論[第2版]』朝倉書店

参考文献

- ・高等学校で使用する教科用図書の地図帳
- ・辰巳 勝・辰巳眞知子 「図説 世界の地誌」 古今書院
- ・立川武蔵・安田喜憲監修「朝倉世界地理講座 全15巻」 朝倉書店
- ・水野一晴（2016年） 『人間の営みがわかる地理学入門』ベレ出版

学生に対する評価

レポート評価（25%）、スクーリング評価（25%）、科目修得試験（50%）の割合で総合して評価する。